**今日からはじめる組織切片からの遺伝子解析体験セミナー参加報告**

医学部系部門生命科学実験班　田井　里佳

1. **はじめに(目的等)**

近年、デジタルPCRや次世代シーケンサ（NGS）の普及・向上により、組織切片は遺伝子解析サンプルとして注目されており、マイクロダイセクションを活用すれば、さらに目的部位における特異的な遺伝子解析も可能となっている。

　　　原医研附属放射線先端医学実験施設には、組織標本作製室・マイクロダイセクション・NGSが配備されており、技術支援も行っている。ホルマリン固定パラフィン包埋（FFPE）切片からのNGS解析へのお問い合わせもあることから、この領域の技術習得・情報収集を目的に参加した。

**2.　期間・場所**

期間：　平成29年6月2日（金）

場所：　ライフテクノロジーズジャパン株式会社本社（東京都港区）

**3.　参加者等**

研究者等　5名

**4.　研修内容**

•遺伝子解析のための切片作成、染色、抽出のコツ

•マイクロダイセクションを活用した微量サンプルの回収

•リアルタイムPCR,デジタルPCR,次世代シーケンサによる遺伝子解析実施例

•クリオスタット,マイクロダイセクション装置のデモンストレーション

**5.　まとめと感想**

　本セミナーでは、新鮮凍結切片からのRNA解析が主要テーマとなっており、各工程のコツが大変わかりやすく紹介された。当施設では、FFPE切片を主に取り扱うため、すぐに実践できる状況ではないが、利用者への情報提供としては十分な内容であった。

　また、FFPE切片のNGS解析実施事例におけるDNA断片化評価の方法と指標については、大変参考となり、導入できないか検討する余地はあると感じた。